



中国地方観光情報第一弾

広島編①

広島県大阪情報センターは大阪駅前第1ビルにあります。関西・中部地区における広島県の情報発信拠点として、観光情報や、U・イターン就職、企業立地の紹介などを行っています。観光のモデルコースの相談はもちろんのこと、広島に関する幅広い情報を得ることができます。

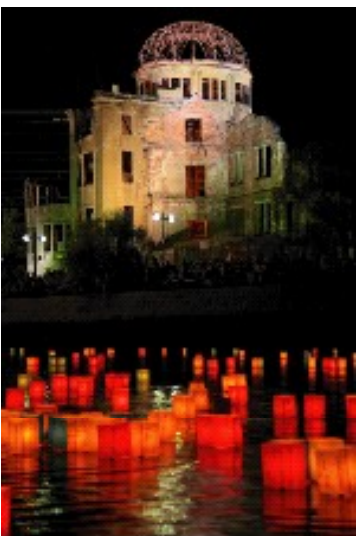
広島県の産業

広島県は、中国・四国地方で最も人口が多く、政治や経済の動きも活発です。昔の国名から、西部を安芸、東部を備後ということがあり、さらに安芸の北部を芸北、備後の北部を備北とも呼びびます。県庁所在地の広島市は人口117万人。1980年（昭和55年）に政令指定都市になりました。各官庁の出先機関のほか大企業の支社、放送局や新聞社があるほか、瀬戸内海沿岸の瀬戸内工業地域の中心都市の一つでもあります。

東部の中心都市は福山市で、江戸時代には、城下町として発達し、明治時代初期には福山県が置かれたこともありました。その後、紡績業、鉄鋼、電気機械などの工業が発達し、現在は瀬戸内工業地域の工業都市のひとつとなっています。瀬戸内海に面する呉市は、明治時代以降、海軍のまちとして急速に発展しました。軍艦を造る工廠が置かれ、戦艦大和はここで造られました。戦後、工廠は廃止されましたが、造船業、鉄鋼業が盛んになったほか、海上自衛隊の呉基地が置かれています。竹原市は、江戸時代から明治時代にかけて塩田と酒造りで栄え、小京都と呼ばれた街です。現在は、造船、金属、食品工業が行われています。

被爆地 ヒロシマ

広島市は、江戸時代に城下町として発達し、明治時代以降は陸軍の基地という役割を担っていました。広島市沖合の江田島には海軍兵学校が置かれ、宇品港は軍港として利用されました。第2次世界大戦中に呉市は、幾度かの空襲に会い、大きな被害を受けました。そして、戦争末期の1945（昭和20年）8月6日。



原爆ドーム

広島市に、人類史上初めて原子爆弾が投下されました。被害は、その年の末までに約14万人の人が亡くなるという大規模なものでした。被害はそれだけに留まらず、放射線を浴びたことによる血液や内臓の病気で、さらに多くの人が犠牲になりました。今年で、原子爆弾の投下から67年が経ち、当時のことを知る人たちの平均年齢は78歳となりました。この方々のノーモアヒロシマを伝える言葉が戦争を知らない人々に大きな影響を与えています。爆心地は、平和記念公園として整備されています。原爆ドームや原爆の子の像、広島平和記念資料館から、平和について学んでいただきたいものです。なお、被爆の現状を伝える原爆ドームは1996年ユネスコの世界文化遺産に登録されました。

広島県の観光情報

広島県が世界に誇る観光資源として、世界文化遺産の原爆ドーム、厳島神社とユネスコ無形文化遺産の壬生の花田植（北広島町）があります。厳島（通称・宮島、廿日市市）は、広島湾西部にあり、松島（宮城県）、天橋立（京都府）とともに日本三景の一つに挙げられています。厳島神社は市杵島姫命などを祀り、初めて建てられたのは6世紀といわれます。ほぼ現在の形に造営したのは平清盛。平安時代末期の貴族の住まい様式である寝殿造りを採用しています。潮が満ちると、神社全体が海に浮かんでいるかのように見え、背後の弥山と調和し、とても美しい風景となります。観光遊覧船ではライトアップされた五重塔や干畳閣を眺めながら、大鳥居をくぐる事が出来ます。壬生の花田植は、江戸時代から北広島町に伝わる田植えの慣習を伝える民俗芸能で、毎年6月の第1日曜日に行われます。10頭を超える飾り牛が絢爛豪華な刺繍の布と首玉をまこって代掻きを行い、早乙女が太鼓や鉦の囃子にあわせて田植歌を歌いながら早苗を植えていく行事です。

現在放映中の大河ドラマ「平清盛」ゆかりの地にも注目です。呉市警固屋と音戸（倉橋島）の間にある海峡（音戸の瀬戸）は、平安時代末期に、平清盛が日宋貿易の航路として開いたといわれています。西の海に沈みかけた夕日を清盛が扇で招き返し、一日で音戸の瀬戸を切り開いたとの伝説に基づき、音戸の瀬戸公園に清盛の日招像が建てられています。音戸の瀬戸ドラマ館（呉市）には、ロケで使用された実物の大型和船や海上シーンの撮影での衣装、小道具が展示されています。宮島の宮島歴史民俗資料館（廿日市市）でも平清盛企画展示を催しています。清盛役の松山ケンイチさんが法皇の前で舞をした白い衣装や、加藤あいさんが清盛の先妻の高階明子を演じた際の水色の小袖が展示されています。

季節ごとの祭りのひとつに、ひろしま神楽があります。神楽は、米の収穫を祝い、また作業の苦勞から解放されてともに喜び



ひろしま神楽

を分かちあうまつりです。安芸高田市や北広島町など、芸北地域の神楽は出雲神楽を源流に、石見神楽を経て、高千穂、備中の神楽様式、そして中国山地の農民信仰を融合した、演技性の強い神楽として知られます。紅葉狩や八岐大蛇やまたのおろちなどの演目は、スビードと躍動感にあふれ、また斬新な演出のスーパー神楽なども大変人気を呼んでいます。次回は、広島県の味覚と伝統の技について紹介します。

広島県大阪情報センター

大阪市北区梅田1の3の1 大阪駅前第1ビル8階

06・6345・5821

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株)ファッションビジネス・御堂筋新聞